

【参加上の注意】・・・選手に印刷・配布し、読み合わせを実施した上で参加してください。

■ 大会プログラムについて

・大会プログラムは配布いたしません。

■ 体育館への入場方法

・北側入口のみで、メインエントランスは開錠しません。

■ 受付について

・入場後、顧問の先生は、本部で参加確認の受付をしてください。

・「棄権」がある場合は同時に申し出てください。

■ 朝の練習について

・練習時間 8:10~8:50      全台フリー      諸連絡 8:50      試合開始 9:10 予定

■ 競技方法

・現行の日本卓球ルールを適用する。

・ニッタク・VICTAS・タマスから選択する。(VICTAS, タマスは本部に取りに来てください)

・全種目5ゲームスマッチで行う。

・ベンチアドバイザーはベスト8決定戦より認める。

・タイムアウト制は適用しない。

■ 進行について

・選手集合所形式を利用した大会運営を行います。

・試合終了後、勝者は、対戦カードを進行席に届けて下さい。次の対戦カードを受け取り、コートに持って行って下さい。

・敗者は、そのコートで待機し、次の試合の審判をお願いします。

■ 審判について

・敗者審判制です。スコアボードを利用する。

・初戦の審判は北信地区女子で行います。

■ 競技上の注意

①用具, 服装等について

・ラバーは、ラケット本体の外周いっぱいまでかつ、外にはみ出ないように覆うものとする。

・粒高ラバーの粒の欠損については認められない。

・ユニフォームはJTТАの公認マークが付いたものを着用する。対戦相手と同一のユニフォームであってはならない。同一の場合は主審がトスによってどちらが換えるかを決定する。各選手は色・柄の異なった2種類以上のユニフォームを用意する。

②競技中の確認事項

・個人戦のベンチアドバイザーは、試合途中でコートを離れてもよいが、以後はそのコートに復帰できない。

・試合前の練習は片面3本または1分以内とする。

・正規サービス(16cm以上のトス等)、促進ルールについて正しく理解すること。

＊促進ルール:ゲーム開始後 10 分を経過しても終了しない場合に適用。ただし、双方の競技者または組のポイントの和が 18 ポイント以上の場合、促進ルールは適用されない。

・ゲーム間の休憩、アドバイスは1分以内とする。

・個人戦の抗議は、競技者のみが行うことができる。

・競技者、監督、アドバイザーは相手競技者に対し不当な影響を与え、観客に不快感を与え、またはそのゲームの評判を落とすような仕草や態度を慎まなければならない。

③遅延行為・5秒ルールについて

・競技は1マッチをとおして、継続的でなければならない。次のような場合は遅延行為とみなす。

(なかなか球拾いに行かない、帰ってこない。プレーの再開が遅い。)

※「5秒ルール」とは、球拾いから戻りテーブルについた時から、5秒以内にプレーを再開すること。

■ その他

・撮影動画等 SNS への公開は他校選手の肖像権の関係でトラブルになる可能性があります。許可なく公開をしないでください。

■ 今大会で以下の代表選考を行う。

※選考を兼ねておりますので、該当選手は決定するまで帰宅しないようにしてください。

・令和5年度北信越高等学校1年生選抜卓球大会 2/2(金)~4(日) 福井県 鯖江市総合体育館

1年生 男女各4名

令和5年度 国体県予選・総体県予選・中部日本予選・全日本県予選・新人県大会・県ジュニアの計6大会の合計ポイントを参考に専門部で選考し推薦する。

(この大会で1, 2位の者は6月の北信越に推薦される。⇒開催県 16 の枠に入れる)

・東京選手権ジュニアの部 3/5(火)~10(日) 東京体育館

○男女 各2名(カデットの部と重複はできない)

・大阪選手権ジュニアの部(大阪オープン)2/16(金)~18(日)エディオンアリーナ大阪

○男女 各4名(カデットの部と重複はできない)